

報道関係者各位

2021年7月1日(木)

デジタルハリウッドアカデミー主催
教学マネジメント担当向け オンラインセミナー(ZOOM)
学修者本位の教育×ルーブリック評価に基づく
「学修成果の可視化」の実践報告

～デジタルハリウッド大学大学院 2021年度第1Q 授業実績から～

2021年7月21日(水)14:00-16:00

ICT 関連及びデジタルコンテンツの人材養成スクール・大学・大学院を運営するデジタルハリウッド株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO 吉村毅、学長:杉山知之 以下デジタルハリウッド)が展開する、オンライン授業の導入及び活用支援サービス「デジタルハリウッドアカデミー」では、2021年7月21日(水)に「学修成果の可視化」をテーマにした、デジタルハリウッド大学大学院の2021年度第1Q 授業実績を解説するセミナーを開催します。



中央教育審議会「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」や産業界による「Society 5.0に向けた大学教育と採用に関する考え方」でも取り上げられている通り、Society 5.0に向けた新たな時代に対応するための教育改革推進が求められています。

こうした中、コロナ禍の影響下で急速に進んだオンライン授業の実践は、まさに Society 5.0に向けた新たな教育の取り組みであり、中央教育審議会「教学マネジメント指針」内容からも、今後、学生の学修成果を最大化する教学マネジメント、具体的には「評価」だけでなく、「目標」「カリキュラム」「授業内外の活動」に及ぶ広い範囲を設計することが、わが国の高等教育機関において必要不可欠になってきています。

このたび、「“学修者本位の教育”の仕組み作り」「ルーブリック評価」「学修成果の可視化」といったテーマの理論と実践の橋渡し事例をご紹介します。具体的には、デジタルハリウッド大学大学院の2021年度第1Q授業実績(一科目)の報告を行います。

■セミナー概要

・プログラム:

- (1) オンライン授業の基礎的な知識と活用の考え方
- (2) 先生の新たな役割
- (3) マイクロラーニングコンテンツ～オンデマンド型動画教材～
- (4) テクノロジーとコンテンツの授業活用&運用のノウハウ～“学修者本位の教育”の仕組み作り～
- (5) 学修成果の可視化～ルーブリック評価と能動的な継続学習～
- (6) 第2Qへの課題～今取り組んでいること、今後取り組みたいこと～

※プログラムの名称および内容は予告なく変わることがあります。予めご了承ください。

・日時:2021年7月21日(水)14:00-16:00(開場13:30～)

・会場:Zoomを使用したオンラインセミナー
お申込み後にZoomのURLとパスワードをご案内します

・参加:無料

・対象者:「学修者本位の教育」「ルーブリック評価」「学修成果の可視化」「オンライン授業」といったテーマを持ち、全学的に教学マネジメントを担当されている高等教育機関の教職員様

・定員:300名(要予約、先着順)

・申込方法:以下のURLよりお申込み下さい
<https://academy.dhw.co.jp/seminar/seminar20210721/>

■講師プロフィール

石川 大樹

デジタルハリウッド大学大学院 専任助教
デジタルハリウッド株式会社 まなびメディア事業部 まなびメディアグループチーフ 教材開発責任者 インストラクショナルデザイナー

大学卒業後、大手キー局にて番組制作を担当。
2004年デジタルハリウッド入社以来、数多くの新規事業に携わる。
その経験を活かし、現在はeラーニング(動画)教材や教育メディアを開発。
また、大学教員の立場から、動画教材の教育効果と若年層へのプログラミング・デジタルデザイン教育手法を研究している。



■デジタルハリウッドアカデミー



<https://academy.dhw.co.jp/>

デジタルハリウッドでは、2005年のデジタルハリウッド大学開学当初より動画教材と対面授業を組み合わせる「ブレンディッド・ラーニング」による、教育の標準化と教育効果の向上を実現してきました。このノウハウを活かして、大学・専門学校・高等学校・中学校・小学校・塾・障害者支援サービス企業・教育サービス企業向けのオンライン授業の導入及び活用支援サービスが「デジタルハリウッドアカデミー」です。

新型コロナウイルスの脅威を経験して、教育のオンラインとリアルの最適な融合が問われています。当サービスでは、例えば、デジタルクリエイティブ分野で実務経験が豊富な専門教員が不足している科目については、「プロクリエイター/エンジニアが教員を務める動画教材」を活用することで教育のクオリティと学生満足度を向上させます。同時に毎年繰り返し教育している基礎スキルについては、授業効率の向上も実現します。これらの改善を通じて創出できた新たな時間を活用して、学生一人ひとりの目的・目標に合わせて、きめ細やかに対応するアダプティブ・ラーニングを推進します。

これらを行うために、具体的には、動画教材の提供および開発、カリキュラムリニューアル、教員向け研修、教員紹介、デジタルハリウッド教員派遣による出張授業・オンライン授業の実施、さらには学生募集サポートから就職サポートまで、幅広く支援しています。

<導入実績 60校(2021年7月現在)>

■デジタルハリウッド株式会社



<https://www.dhw.co.jp/>

1994年、日本初の実践的産学協同のクリエイター養成スクールを設立。
現在、東京と大阪に専門スクールと、全国の各都市にWebと映像の学べるラーニングスタジオ「デジタルハリウッド STUDIO」、そしてeラーニングによる通信講座「デジハリ・オンラインスクール」を展開。
2004年には日本初、株式会社によるビジネス×ICT×クリエイティブの高度人材育成機関「デジタルハリウッド大学院(専門職)」、翌2005年4月に「デジタルハリウッド大学」を開学。
設立以来、デジタルハリウッド全体で9万人以上の卒業生を輩出している。
さらには、2015年4月、スタートアップ志望者を対象としたエンジニア養成学校『ジーズアカデミー』を開校、同年11月には日本初のドローンビジネスを皮切りに、ロボットサービス産業の推進を目的とした『デジタルハリウッド ロボティクスアカデミー』を開校。

PRESS RELEASE

DIGITAL HOLLYWOOD 2021

digital hollywood
academy

academy.dhw.co.jp

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室：川村

[mail:press@dhw.co.jp](mailto:press@dhw.co.jp)

TEL：03-5289-9241

デジタルハリウッド公式サイト：<https://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」：<https://www.facebook.com/SugiyamaStyle>

過去のプレスリリース：<https://www.dhw.co.jp/pr/release/>
